

授業計画（シラバス）

教育内容	専門分野 地域・在宅看護論				
科目名	地域・在宅看護論方法論Ⅲ	対象学年	2年生		
単位（時間数）	1単位（30時間）	講義時間	28時間	試験時間	2時間
講師名	外来講師／基幹教員	実務経験	臨床看護師		
学習目標	1) 訪問看護ステーション及び訪問看護師の活動について理解する 2) 地域で暮らしながら療養している対象の特性を理解し、対象に応じた看護活動の実際を知る 3) 訪問看護のシステムやサービスについて理解する				

回数	単元・授業内容	授業形態	使用教材
1	訪問看護の運営、訪問看護の活動 地域・在宅における時期別の看護	講義 演習 (外来講師)	地域・在宅看護の実際（医学書院）
2、3	<在宅看護の実際> 医療的ケア時の在宅看護	講義 演習 (外来講師)	
4、5	神経難病患者の在宅看護	講義 演習 (外来講師)	
6、7	がん療養者の在宅看護	講義 (外来講師)	
8～12	訪問看護ロールプレイ	講義 演習 (基幹教員)	
13、14	事例：在宅にて訪問看護を利用するA氏	演習 (基幹教員)	
15	終講試験		
教科書	地域・在宅看護の実際（医学書院）		
参考図書			
評価方法	終講試験、受講態度、事例展開		